

会員企業51社にご協力をいただき、景気動向調査を4月に実施しました。
2021年1月～3月期の調査結果を報告します。

【対象期間】2021年1月～3月期

【調査時期】2021年4月16日（金）～23日（金）

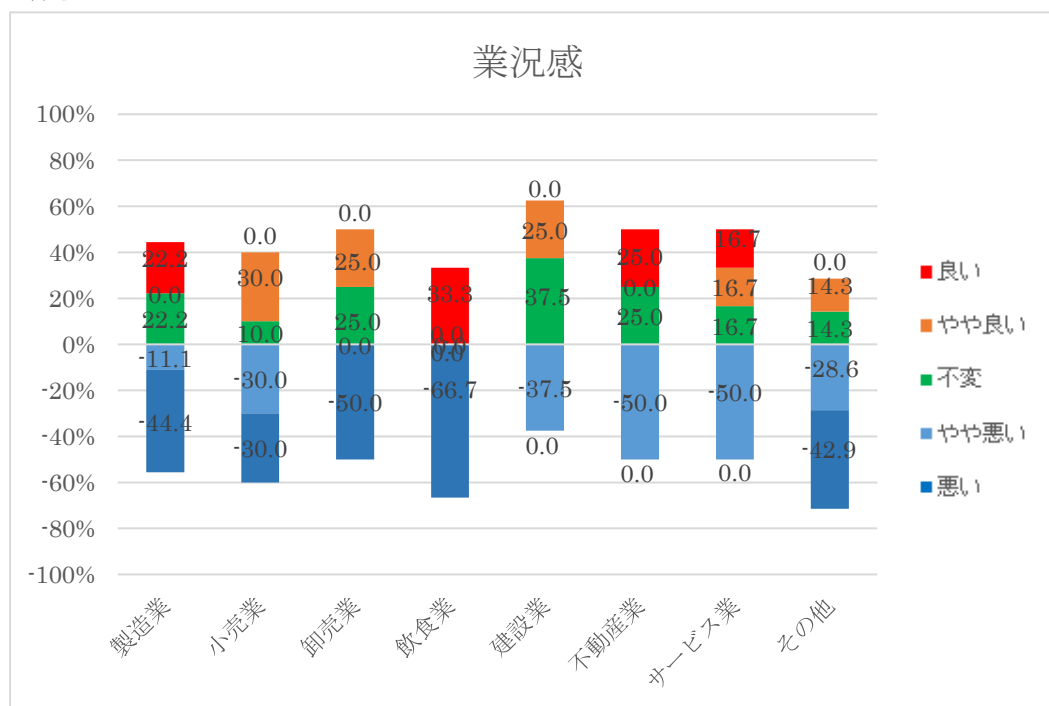
【調査方法】FAX調査（会員企業240社を対象に調査を実施。回答率は21.2%）

【回答企業】51社（内訳）製造業9件（17.6%） 小売業10件（19.6%）
卸売業4件（17.6%） 飲食業3件（5.8%）
建設業8件（15.6%） 不動産業4件（7.8%）
サービス業6件（11.7%） その他7件（13.7%）
合計51件（100%）

【従業員数】平均して8.2名（パート・アルバイトを含まない）

※当調査は、四半期毎に実施しております。

<業況感>



【製造業】「悪い」と答えた企業が44.4%と最も多く、「不変」「良い」と答えた企業が22.2%、「やや悪い」が11.1%となった。

【小売業】「やや良い」「やや悪い」「悪い」と答えた企業が30.0%、「不変」が10%となった。

【卸売業】「悪い」と答えた企業が50.0%、「やや良い」「不変」が25.0%となった。

【飲食業】「悪い」と答えた企業が66.7%、「良い」と答えた企業が33.3%となった。

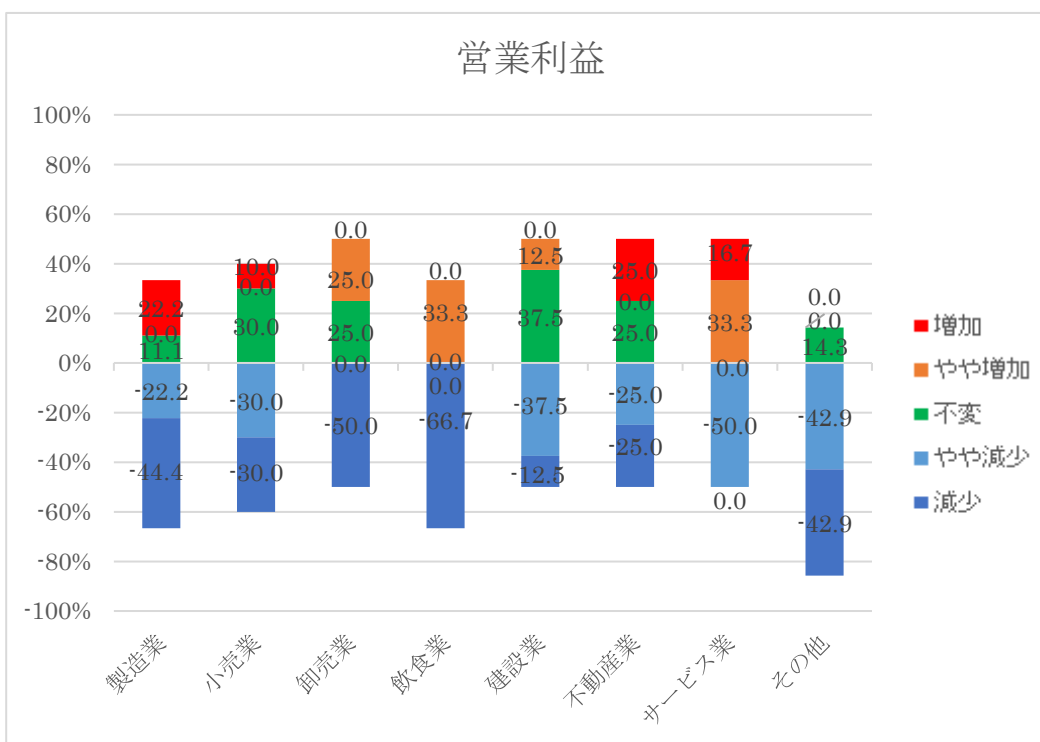
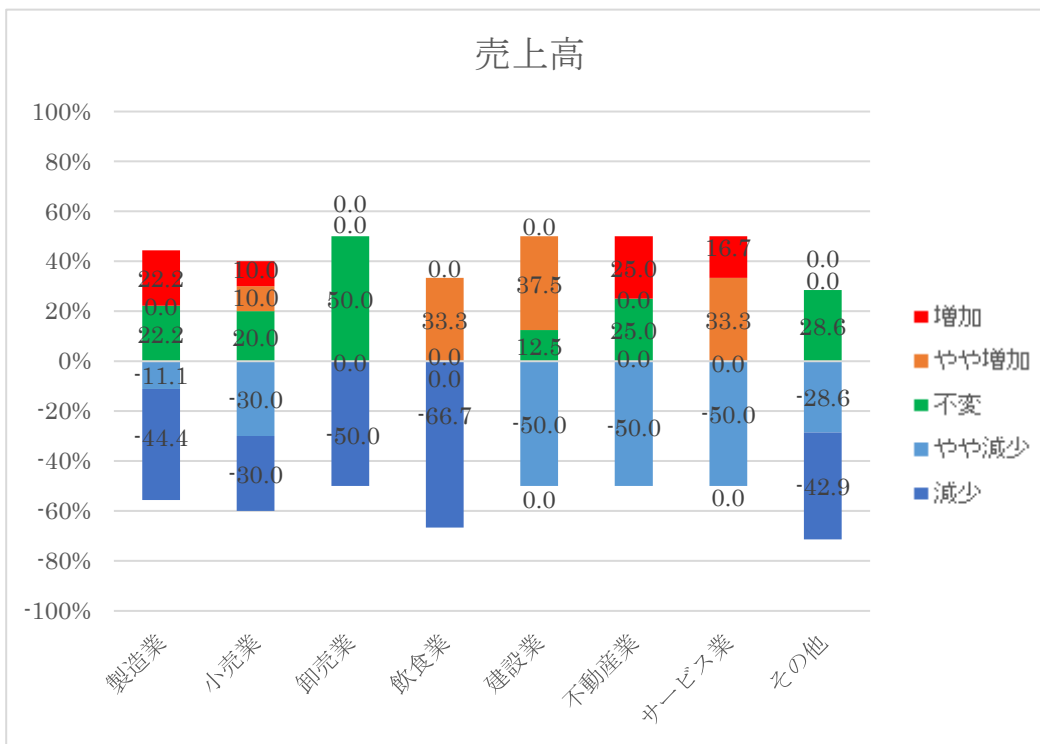
【建設業】「不変」「やや悪い」と答えた企業が37.5%、「やや良い」が25.0%、「良い」「悪い」と答えた企業が0%であった。

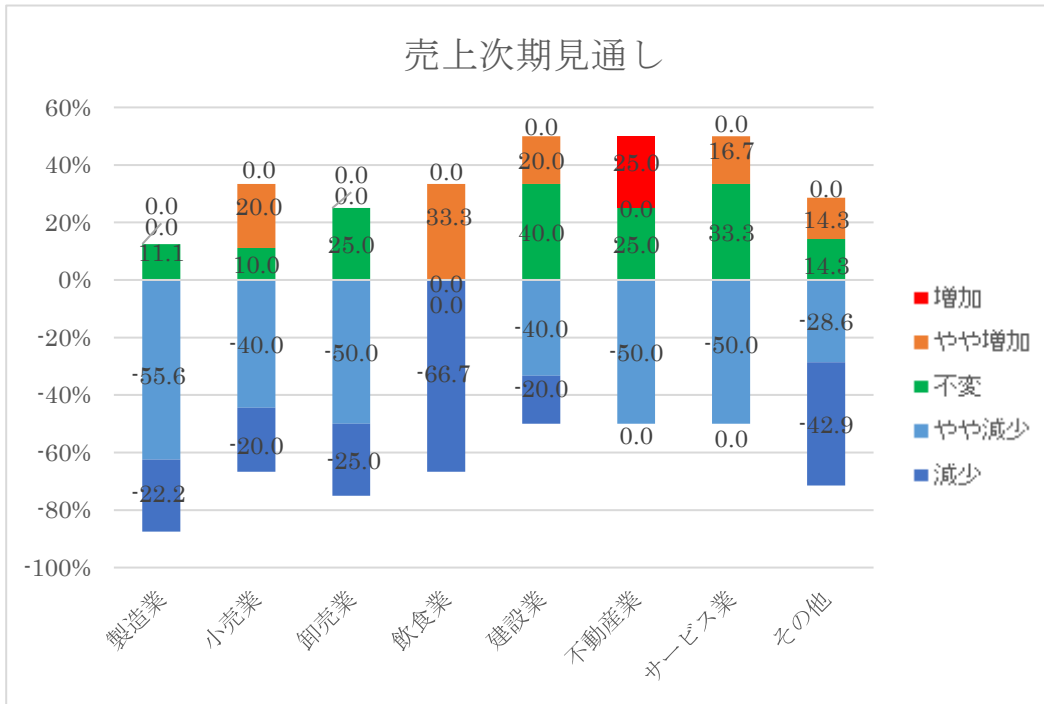
【不動産業】「やや悪い」と答えた企業が50.0%となり、「良い」「不変」と答えた企業が25.0%となった。

【サービス業】「やや悪い」と答えた企業が50.0%となり、「良い」「やや良い」「不変」と答えた企業が16.7%となった。

【その他】「減少」と答えた企業が42.9%となり、「不変」「やや減少」と答えた企業が28.6%となった。

<売上高・営業利益・売上次期見通し>





【製造業】売上高・営業利益において、「減少」と答えた企業が44.4%と最も多く、売上次期見通しにおいては、「やや減少」と答えた企業が55.6%と最も多かった。

【小売業】売上高・営業利益において、「やや減少」「減少」と答えた企業が各30.0%と多く、売上時期見通しにおいては、「やや減少」と答えた企業が40.0%と最も多かった。

【卸売業】売上高において、「不変」「減少」と答えた企業が各50%と多く、営業利益においては、「減少」と答えた企業が50%と最も多かった。

【飲食業】売上高・営業利益・売上時期見通しの全てにおいて、「減少」と答えた企業が66.7%と最も多い。

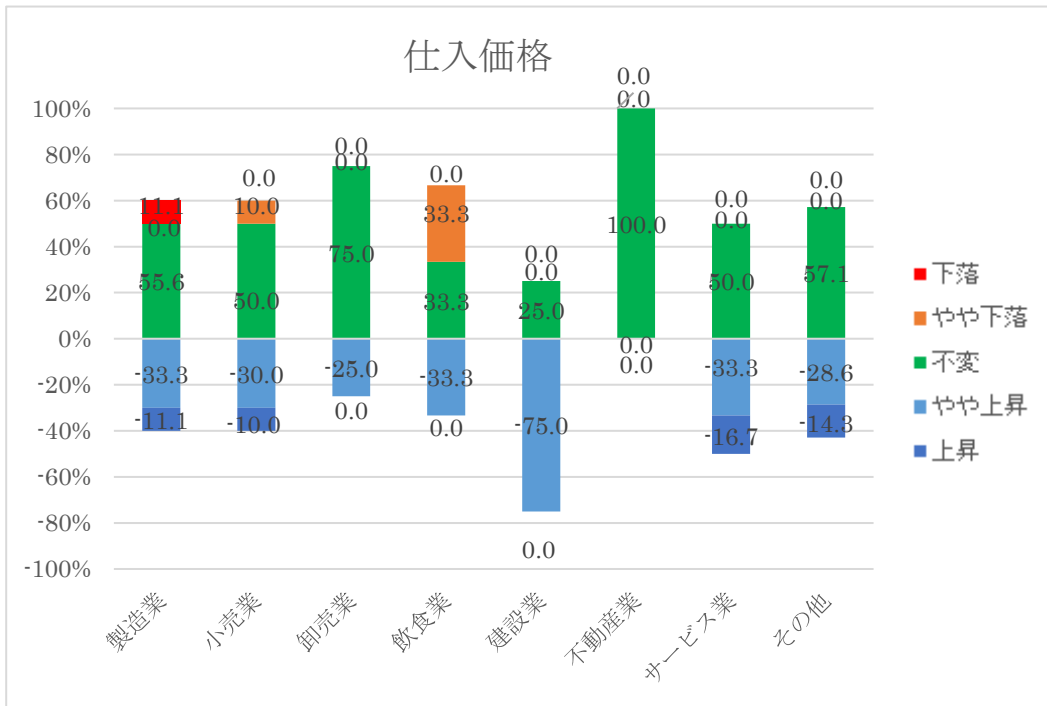
【建設業】売上高において、「やや減少」と答えた企業が50.0%と多く、営業利益においては、「不変」「やや減少」が各37.5%と多い。

【不動産業】売上高においては、「やや減少」と答えた企業が50.0%となった。営業利益については、「増加」「不変」「やや減少」「減少」と答えた企業が各25.0%となった。売上時期見通しにおいては、「やや減少」と答えた企業が50.0%と最も多かった。

【サービス業】売上高・営業利益・売上時期見通しの全てにおいて、「やや減少」と答えた企業が50.0%と最も多い。

【その他】売上高においては、「減少」と答えた企業が42.9%と多く、営業利益においては、「やや減少」「減少」が各42.9%と多い。売上時期見通しにおいては、「減少」と答えた企業が42.9%と最も多かった。

<仕入価格>



【製造業】「不変」と答えた企業が 55.6%と最も多く、「やや上昇」と答えた企業が 33.3%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 50.0%、「やや上昇」が 30%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 75.0%、「やや上昇」が 25.0%となった。

【飲食業】「やや下落」「不変」「やや上昇」と答えた企業が各 33.3%となった。

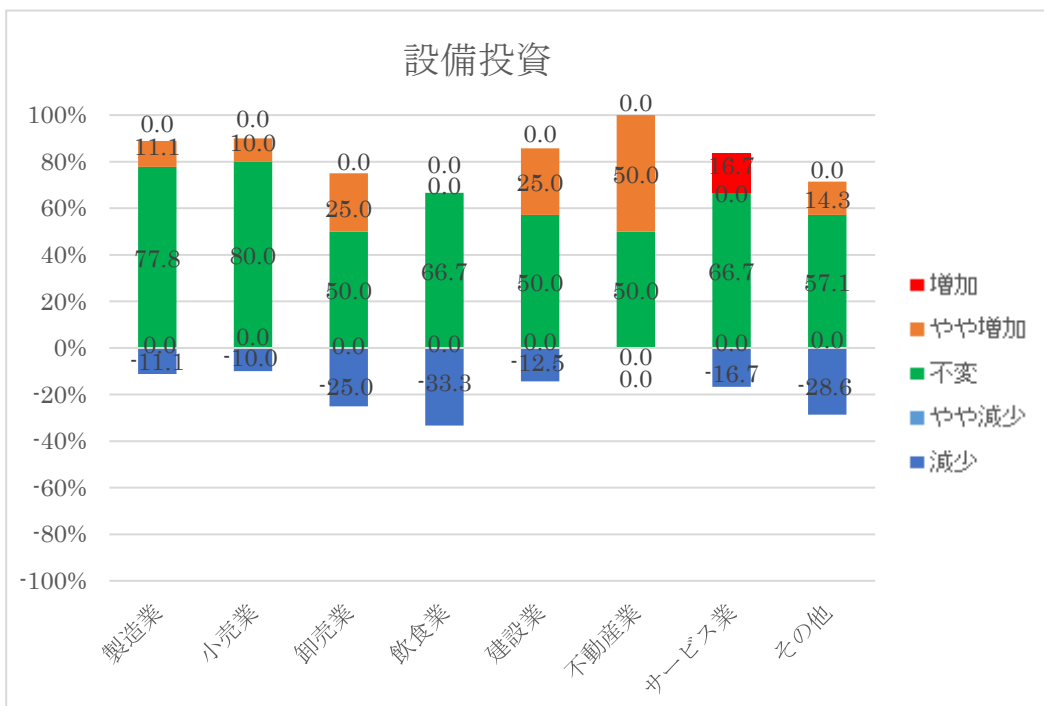
【建設業】「やや上昇」と答えた企業が 75.0%、「不変」が 12.5%であった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50.0%となり、「やや上昇」と答えた企業が 33.3%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 57.1%と多く、「やや上昇」と答えた企業が 28.6%となった。

<設備投資>



【製造業】「不変」と答えた企業が 77.8%と最も多く、「やや増加」「減少」と答えた企業が 11.1%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 80.0%、「やや増加」「減少」が各 10%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 50.0%、「やや増加」「減少」が各 25.0%となった。

【飲食業】「不変」と答えた企業が 66.7%、「減少」と答えた企業が 33.3%となった。

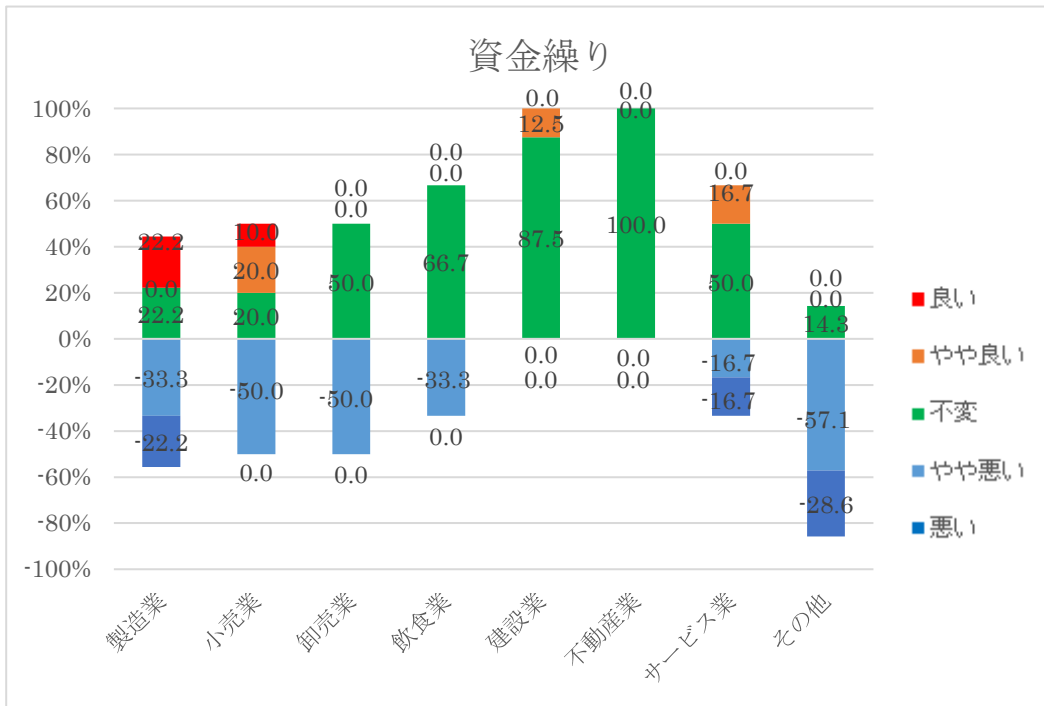
【建設業】「不変」と答えた企業が 50.0%、「やや増加」が 25.0%であった。

【不動産業】「不変」「やや増加」と答えた企業が各 50.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 66.7%、「増加」「減少」と答えた企業が各 16.7%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 42.9%、「減少」と答えた企業が 28.6%となった。

<資金繰り>



【製造業】「やや悪い」と答えた企業が33.3%と最も多く、「良い」「不変」「悪い」と答えた企業が各22.2%となった。

【小売業】「やや悪い」と答えた企業が50.0%、「不変」「やや良い」が各20%となった。

【卸売業】「不変」「やや悪い」と答えた企業が各50.0%となった。

【飲食業】「不変」と答えた企業が66.7%、「減少」と答えた企業が33.3%となった。

【建設業】「不変」と答えた企業が87.5%、「やや良い」と答えた企業が12.5%であった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が100.0%であった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が50.0%、「やや良い」「やや悪い」「悪い」と答えた企業が各16.7%となった。

【その他】「やや悪い」と答えた企業が57.1%、「悪い」と答えた企業が28.6%となった。

<最も直面している経営課題> ※複数回答

業種	内容
製造業	需要・受注の減少 21.0%
小売業	需要・受注の減少、その他 18.5%
卸売業	需要・受注の減少 37.5%
飲食業	製品・消費者ニーズの変化、人件費増加 各 25.0%
建設業	従業員の確保難 35.2%
不動産業	管理経費の増加 33.3%
サービス業	従業員の確保難 31.2%
その他	需要・受注の減少 26.3%

以 上